第2期 八王子市文化芸術ビジョン

令和8年度~令和15年度(2026年度~2033年度)

概要版

令和7年(2025年)12月 八王子市

策定の趣旨

文化芸術は、創造性や豊かな人間性を育むとともに、日々の生活に彩りや豊かさをもたらしてくれます。近年では、デジタル技術の進展に伴い、新たな表現方法や鑑賞方法が生まれるなど、文化芸術を取り巻く環境に様々な変化が起きているほか、本市においても、令和2年(2020年)に八王子の歴史と伝統文化を紡ぐストーリー「霊気満山 高尾山」が日本遺産に認定されるなど、八王子市ならではの新たな文化的資源が生まれています。こうした社会情勢や環境の変化などを踏まえて、本市における文化芸術政策の将来像や取組を示す新たな計画として、「第2期八王子市文化芸術ビジョン」を策定するものです。

計画期間

令和8年度(2026年度)~令和15年度(2033年度)までの8年間とします。

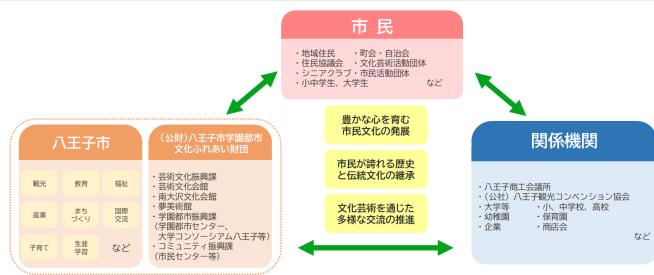
進行管理

本ビジョンを実効性のあるものとするために、設定した指標の進捗状況を管理するとともに、P(PLAN:計画)、D(DO:実行)、C(CHECK:評価)、A(ACTION:改善)のマネジメントサイクルに基づき点検・評価します。進捗状況や評価結果は学識経験者や市民等で構成される「八王子市文化芸術振興評議会」で意見を聴取し、検証、見直し、改善を図ります。

推進体制

市は、文化芸術活動を行う市民の自主性を十分に尊重し、文化芸術の振興を図ります。

また、市、(公財)八王子市学園都市 文化ふれあい財団、大学等、学生、企業 などの多様な主体と一体となってビジョ ンを推進していきます。



第2期八王子市文化芸術ビジョンの全体像

基本理念

文化芸術が身近にあり、豊かで潤いのある生活を実現するまち 八王子

目指す姿

豊かな心を育む市民文化の発展

市民が誇れる歴史と伝統文化の継承

文化芸術を通じた多様な交流の推進

文化芸術がもっと身近になるための5つのこと

文化芸術活動を

ささえる

- 1 誰もが文化芸術活動の成果を 発表できる機会の充実
- 2 市や関係機関、企業などと 連携した多様な文化芸術 活動の推進

未来に向けて

そだてる

- 1 子どもたちが多彩な文化 芸術に触れる機会の提供
- 2 文化芸術活動に気軽に参加できるきっかけづくり
- 3 歴史や伝統文化を次世代に 保存・継承する取組の推進
- 4 文化芸術活動を支える 支援者の発掘・育成

良さ・楽しさを

つたえる

- 1 文化芸術に対する理解を深め関心を高める情報発信の展開
- 2 八王子独自の文化的魅力を発信する取組の推進
- 3 デジタル技術を用いた多様な 表現方法の活用

観たい・聴きたいに

こたえる

- 1 文化施設の適切な管理・整備
- 2 身近な場所で文化芸術を楽しめる取組の充実
- 3 八王子の独自の文化的資源を 活用した取組の推進

文化芸術がもたらす価値を

ひろげる

- 1 文化芸術を活かしたまちづくりに資する取組の充実
- 2 文化芸術を通じた様々な交流によるまちの魅力の向上
- 3 アーティストなどによる文化 芸術やデザインを切り口とし た地域の課題解決につながる 取組の推進

方向性1

文化芸術活動を「ささえる」

施策の方向性 主な施策 取組例 2033年の 目指す姿 市民や文化芸術活動団体による文化芸術活動 1-7 の成果を披露する機会の提供 年齢、性別、国籍、障害の有無などに関わらず、 文化芸術活動の成果を披露できる機会を提供 1-(1)1-1 障害者による作品展の開催 します 文化芸術活動が行われています市民や企業、行政などの多様な主体が連携して 1-ウ 小・中学生による作品展の開催 誰もが文化芸術活動の成果を 身近な場所で気軽に発表ができる機会を提 1-1 1-(2)発表できる機会の充実 供します 文化施設や市議会などでのロビーコンサートの 1-I 発表の機会を必要としているアーティストや学 アーティストバンクを活用した文化芸術事業の 1-1 生と市や企業等をマッチングすることで活動の 1-(3)成果を披露する機会の拡大につなげます <新規> 学生によるアイデアやデザインの市の事業等へ 1-力 の活用 市や関係機関、企業などと連携 1-2 した多様な文化芸術活動の推進 市や市民、企業など多様な主体が文化芸術 文化芸術イベント等を支援するサポーターの拡 1-(4)1-‡ 活動を行う取組を支援します 事業者が展示場所を提供するなど連携した取 1-2 組の拡大 地域や関係機関と連携して文化施設のみなら 1-(5)ず、身近な場所で文化芸術活動を展開します 1-ケ 地域を舞台とした文化芸術活動の展開 古民家や空き店舗などを活用した発表の場の 指標 現状 目標値 1-1 提供 八王子芸術祭の市民サポーターなど 令和6年度実績 令和15年度 1,400人 716人 文化芸術活動を支えている人の人数

方向性2

未来に向けて**「そだてる」**

2033年(目指す	
次	
次世代の文	

文化芸術の担い手が育っています

施策の方向性

幅広いジャンルの文化芸術に子どもの頃から 2-(1)触れられる機会をつくります

2-(2)

主な施策

部活動の地域展開や保育園等での子どもの探 2-7 求心を育むプログラムを通じた文化芸術に触 れる機会の提供

取組例

- 子どもたちが多彩な文化芸術に 2-1 触れる機会の提供

質の高い文化芸術に、学校や文化施設などで

楽器の演奏や演劇等のアウトリーチ事業を通じ 2-1 た文化芸術に触れる機会の提供

<位置づけの変更>

- 文化芸術活動に気軽に参加でき 2-2 るきっかけづくり
- 文化芸術活動を気軽に体験できるワーク 2-(3)ショップなどの機会を提供します

触れる機会をつくります

2-ウ 験プログラムなどの拡充

大人から子どもまで伝統文化に触れられる体

- 文化芸術活動を行うことができる場所や環境 2-(4)についての情報発信を行います
- 文化芸術活動を行う団体と連携したプログラ 2-I ムの実施

- 歴史や伝統文化を次世代に保 2-3 存・継承する取組の推進
- 歴史や伝統文化の保存・継承に向けた支援を 2-(5)行うとともに、未来を見据えて後継者を育成 します
- 市や関係機関によるホームページ、SNSでの 2-1 発信の強化

<新規>

- より多くの人が歴史や伝統文化に触れる機会 2-(6)を提供します
- 2-л 伝統文化の継承につなげる体験講座の開催

文化芸術活動を支える支援者の 2-4 発掘・育成

- 歴史や伝統文化を次世代に残していくために、 2-(7)保存し、活用する取組を行います
- 2-‡ 歴史・郷十ミュージアムの開館

- 文化芸術イベント等を通じたサポーターの募 2-(8)集・育成を行います
- 日本遺産を活用した伝統文化に触れられるイベ 2-2 ントの開催
- 郷土資料のデジタルアーカイブ化や祭礼の記録 2-5 映像の撮影による伝統文化の保存・活用
- 文化芸術イベント等を裏方として支えるサポー 2-3 ターの魅力や取組内容の発信

指標

現状

目標値

文化芸術活動に参加もしくは鑑賞する 機会がある人の割合

令和6年度実績:50.9% (1年に1回以上文化芸術活動に参加もし 令和15年度 75%

方向性3

良さ・楽しさを「**つたえる」**

施策の方向性 主な施策 取組例 2033年の 目指す姿 従来のチラシ、広報誌のほかSNSなど幅広い発 3-7 年代や属性を考慮して、適切な各文化芸術事 信の強化 業がターゲットとする情報発信を行います 文化芸術に対する理解を深め関 3-1 心を高める情報発信の展開 市や関係機関の情報誌やホームページなどでの 3-1 多岐にわたる文化芸術活動の発信 多岐にわたる文化芸術の範囲について情報 文化芸術への関心が高まっています 3-(2)を発信し、文化芸術の認識を広げていきます 歴史・郷土ミュージアムを通じた八王子の魅力の 3-ウ <新規> 八王子独自の文化的魅力を発信 3-2 する取組の推進 日本遺産を活用したツアーを通じた八王子の魅 日本遺産をはじめとした八王子の文化的資源 3-(3)力の発信 を活用して、八王子の魅力を発信します 食文化ミュージアムを活用した八王子の食文化 3-1 の発信に向けた取組の検討 <新規> 3-(4)八王子の食文化の魅力を発信します デジタル技術を用いた多様な表 3-3 企業との連携を通じた八王子の食文化の魅力発 3-力 現方法の活用 信の強化 デジタル技術を活用し、文化芸術を気軽に楽 文化施設での公演等をオンラインで配信する機 3-‡ 3-(5)しめる機会を提供します 能の活用 アプリ等による日本遺産の解説など気軽に文化 3-7 芸術の魅力を感じてもらう仕組みの検討 指標 現状 目標値 図書館での電子書籍やミュージックライブラ リーなど非来館型サービスの充実 令和6年度市政世論調查 令和15年度 文化芸術が八王子の魅力だと感じて 25% 9.4% いる人の割合

方向性4

観たい・聴きたいに「こたえる」

施策の方向性 主な施策 取組例 2033年の 目指す姿 文化施設に関して専門的なノウハウを有する指 4-7 質の高い公演や展示が鑑賞でき、また創作活 定管理者による管理・運営 4-(1)動や練習などができるよう、文化施設の適切な 管理・運営を行います 文化施設の適切な管理・整備 4-1 4-1 文化施設等の施設の適切な改修工事の実施 質が高く多彩な文化芸術に触れています 誰でも安心して利用できるよう、文化施設の 4-(2)改修等を進めます <位置づけの変更> 身近な地域に出向いて様々な文化芸術事業の 4-ウ 身近な場所で文化芸術を楽しめ 文化施設に限らず身近な地域で多様な文化芸 4-2 4-(3)る取組の充実 術に触れられる機会を提供します 4-I 公園などで読書を楽しめる環境や機会の提供 <新規> 初めての人でも文化芸術を気軽に楽しめる 4-(4)機会を創出します アプリを活用し、日本遺産などの文化資源を解 八王子の独自の文化的資源を活 4-3 4-1 説する取組の強化 用した取組の推進 八王子の伝統文化に触れられる機会を提供し 4-(5)ます 伝統文化に関するワークショップなどの体験機 4-力 会の拡充 八王子の食文化に触れられる機会を提供しま 4-(6)歴史・郷土ミュージアムにおける体験・鑑賞機会 4-‡ の創出 学校や保育園、幼稚園等での給食において八 指標 現状 目標値 4-ク 王子の食文化に触れられる機会を拡充 文化芸術イベント及び文化芸術関連施設への来場者数 令和15年度 令和6年度実績 1,205,751人 200万人

方向性5 文化芸術がもたらす価値を「ひろげる」

2033年の	施策の方向性	主な施策	取組例
3指 文化芸術を活用し、まちが賑わっています。姿	<新規>	5-(1) 文化芸術を通じた、大学等と連携したまちづ くりに向けた取組を行います	5-7 大学との連携プロジェクトの拡充・強化
	文化芸術を活かしたまちづく に資する取組の充実	関係機関や文化芸術団体、企業などとの連携により、文化芸術を通じたまちの賑いづくりにつなげます	日本博2.0を活用した日本遺産の体験型事業 などの展開
	<新規>	文化芸術を活用し、夜間のまちの賑い創出に つなげます	5-ウ ナイトミュージアムや夜間の図書館探検などの 事業の実施
	5−2 文化芸術を通じた様々な交流 よるまちの魅力の向上	文化芸術活動団体やアーティスト、財団、企業等が連携してイベントを行うなど、まちの	プログランド プログラ
	<新規>	魅力を高める収組を行います	5-オ イベントを通じた多様な主体の交流機会の拡充
	アーティストなどによる文化 やデザインを切り口とした地 課題解決につながる取組の推	気 <mark>が</mark> 5-(5) な主体の交流機会を創出します	5-カ 市内美術系大学等の交流機会の創出
		市民や企業、行政などの多様な主体がジャンルや社会領域を超えて連携することで、観光、まちづくり、教育、福祉など様々な分野における地域課題の解決につなげます	文化芸術や地域に精通した専門人材による地域のリサーチを踏まえた文化芸術イベント等の展開
		文化芸術を活用し、新たな価値を創出できる 人材の育成	学生が地域や市などと連携した地域の課題解 決に向けた取組の推進
	指標 現状 D魅力を、家族・友人・知 かしたいと思う市民の程度 48.7ポイ	目標値 ^{令和15年度} 58 ポイント	文化芸術の活用方法についての理解を深める ための研修の実施